



舞鶴小だより

平成30年11月9日号 文責 学校長 相河竜治

感動的な「感謝する会」になりました!

11月5日(月)の午後7時55分から、102名もの地域や保護者の皆様にご参加いただく中で、本校体育館で「感謝する会」を開催しました。これは、学校応援団に代表される本校の子どもたちのためにご尽力をいただいている地域や保護者の方々に、子ども達が感謝の心を伝える会です。

「校長先生の話」として、私の方からパワーポイントでプレゼンテーションをしながら、学校からの感謝の心をお伝えしました。「いきものがかり」の「ありがとう」の曲とともに、3地区の安全見守りボランティアから始まって、学校応援団の皆様方のご活躍を紹介させていただきました。

その後、図書委員会による読み聞かせをしました。本の題名は「きつねのでんわボックス」でした。実物大に近い電話ボックスを作成し、それをスクリーンの横に置いたり、読み聞かせに合わせて絵本の挿絵を画面に写し、それに連動して心を揺さぶるような美しいBGMを流したりするなど、工夫がいっぱいでした。子ども達は読み聞かせを通して、登場者の心情をよく表現しており、多くの方々の涙を誘っていました。私も視聴していて、心に熱いものがこみ上げてきました。

次に1・2年生が朗唱の発表をしました。「ことばは心 ～ことばと心を声にのせて～」で、低学年の可愛い子ども達が、精一杯に大きな声で詩を暗唱している姿に、会場の皆様は感動したと思います。続いて3・4年生の朗唱で、「枕草子」を発表しました。日本の古典を中学年の子供達が元気に発表する姿に、子どもの成長と文化の香りを感じることができたと思います。高学年の朗唱の発表は、「いま始まる新しいいま」でした。BGMを流しながら、感情を込め、堂々とした高学年らしい発表に皆が感動したと思います。

最後は、全校合唱の「大切なもの」でした。とても感動的な合唱で、会場の多くの方がハンカチで涙をぬぐっている姿が見られました。何度も聴いた歌なのに、私自身もとても感動しました。

この後、感謝の言葉を児童会副会長さんに言っていただき、出口のところで1・2年生から皆さんへの感謝の手紙をお渡ししました。

出口のところで、多くの方から「感謝の会」についてのお褒めの言葉をいただきました。「子ども達の感謝の気持ちがとても伝わってきて、とても良かったよ!」とか「これからも学校応援団をがんばるパワーをもらいました!」などと言っていただき、一層感謝の気持ちが高まりました。

舞鶴小の学校応援団の皆様、これからも子ども達のためにご尽力をお願いいたします。



工夫を凝らした「まいづるまつり」大成功！

P T A 役員と地域の皆様へ感謝！！

文化の日の11月3日（金）午前10時から、本校中庭と体育館において、今年度も舞鶴小学校PTAに主催していただき、3地区の育成会や子どもクラブの皆様へ共催していただく中で「第9回まいづるまつり」を行いました。

今年度も、「うどん」は、春日地区の子どもクラブと育成会の皆様と1学年PTA役員の皆様へ、「まいづる焼き鳥」は、相生地区育成会と1学年PTAの皆様へ、「フランクフルト」は、穴切地区子どもクラブと育成会の皆様と2学年PTAの皆様へ、飲み物と駄菓子は、4学年PTAの皆様へ、それぞれ担当をしていただき、美味しい食事を提供していただきました。

今年度から新しく始めたイベントとして「屋上でさけぼう!!」を行いました。まず、PTA会長の板山さんの叫びから始まり、その後、12名の子ども達が屋上から次々と「ありがとう!」とか「学校が好きだ!」、「お小遣いをください!」などと自分の想いを叫びました。司会進行の方もとても上手で、大いに盛り上がりました。また、まいづるギネスとして、昨年度導入された「紙にぎり」と「アザラシ走」も行われ、大いに盛り上がりました。

今年度の「まいづるまつり」にご参加いただいた皆様へ感謝を申し上げますとともに、3地区の育成会と子どもクラブの皆様へ、ともにこのまつりを盛り立てていただいたことに、心より御礼申し上げます。皆様へ参加していただいたことにより、この「まいづるまつり」に大きな意味と意義が生まれ、素晴らしいものになりました。そして、板山会長さんをはじめとするPTA本会役員の皆様、各学年PTAの皆様へは、この意義ある素晴らしい「まいづるまつり」を開催していただいたこと、また、「屋上からさけぼう!!」などの新しい取り組みを取り入れていただき、さらにこのまつりをさらに前進していただいたことに心からの感謝と御礼を申し上げます。



「屋上からさけぼう!!」の様子

先生方も授業の力量を高めています！！

学校ホームページをご覧になっている方はご存じだと思いますが、毎日のように「校長参観授業」を各学級で行い、その様子を紹介しています。本校では基礎 基本の確実な定着とともに「主体的 対話的で深い学び（学び合い）」の授業を積極的に行い、思考力や判断力、表現力を育成できるようにしています。今年度は、特に、「見通し」と「振り返り」を中心に取り上げ、より確実に「学び合い」の学習ができるよう心がけています。その具体的な様子は、是非、本校のホームページでご確認ください。授業の流れからそのポイント、子ども達の学習の様子まで掲載しています。そして、そうした授業を積み重ねた結果、子ども達が授業に前向きに取り組み、積極的に発言するとともに友だちの考えをしっかりと聞くようになり、コミュニケーション能力や深い学力を身につけることができきています。

